



芝浦だより

目指すは「豊かなスポーツライフ」

校長 濱尾 敏恵

蔓延防止等重点措置の解除を待ちに待ち、大型連休中、学生時代の友人と数年ぶりに再会を楽しみました。近況を報告し合った後、話題は懐かしい小学校生活にも及びました。友人は、「今もスポーツテストに踏み台昇降であるの。結構しんどかったなあ。」と遠い目で語っていて、運動は不得意という友人にとって「体力テスト」はどれも苦い思い出として刻まれていたようです…。ちなみに、持久力を測る踏み台昇降運動は平成10年に廃止され、20mシャトルランに置き換わっています。

そして今年度、本校では、調査項目を見直しながらも昭和39年から続くその「体力テスト」(※1)を全学年、6月に実施します。

近年の子供の体力低下についてはマスメディアでも問題提起されていますが、実際、令和3年度の体力テストの調査報告書の数値を見ると、「これは、なんとかしなければ。」という焦りさえ感じます。中でも20mシャトルラン(持久力)、上体起こし(筋持久力)、反復横跳び(敏捷性)が大きく低下しています(※2)。その背景としては、「運動時間の減少」、「学習以外のスクリーンタイム(※3)の増加」、「肥満傾向のある児童生徒の増加」などがあげられ、新型コロナウイルス感染症拡大による生活の変化がそれらに拍車をかけました。

また、同調査のクロス集計の結果の中に興味深いものがありました。「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童は、「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」、「難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している」、「自分には、よいところがあると思う」の質問項目に高い割合で「当てはまる」と回答しているのです。「運動やスポーツをすることが嫌い」と回答した児童の約2倍に及びます。この結果から、運動・スポーツに対する意識は、「達成感」「挑戦心」「自己肯定感」などの心理的側面とも相互に関連し合っているという考察が導き出されました。

現行の学習指導要領(平成29年告示)から、体育科の目標に、『(生涯にわたって)豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成』と言う言葉が加えられています。人生100年時代を見据えた健康づくりの必要性が以前より強く意識されるようになったことが分かります。

健康寿命を延ばしたいと、私の身近にも、地域の野球チームに所属し休日草野球に興じたり、仕事終わりにトレーニングジムに行ったり、日常生活の中に運動やスポーツを取り入れている人が増えてきました。先ほどの友人も運動は苦手と言いつつも現在は週一回のヨガを心待ちにしているようです。彼らに共通しているのは、日常の一部になった運動やスポーツが、更に健康への意識を高め、生活に張りをもたらしめているということです。

運動は苦手と思っている児童にも、活動内容や取り組み方の工夫によって、体を動かすことの気持ちよさや必要性を感じさせることはできます。日々の体育の授業はもちろんのこと、これから行う体力テストもよい機会にして、すすんで自己の健康増進の向上を図ろうとする児童を育み、さらには、運動やスポーツの効果が、前向きで活力ある生活にも波及できるように努めてまいります。

今回のテーマに関して最後に…運動会という感動体験の場は、運動に親しみ、楽しさを味わうことができる最高の機会でもあります。励ましや応援があったらその効果は倍増することでしょう。ユニットAは5月28日、ユニットBは6月11日に運動会を開催いたします。ご来場を心よりお待ちしております。

※1 正式名称は、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(スポーツ庁)
 ※2 「令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書」で検索するとデータを見ることができます。
 ※3 平日1日当たりのテレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間

3年生の学習について

3年担任

3年生になってから授業の面で大きく変わることが3つあります。第一に生活科がなくなり、社会科と理科が追加されることです。これまで子供たちは、理科で校内の植物や生き物の観察をしたり社会科で学校の東西南北の様子について調べたりするなど、身近な題材について意欲的に活動に取り組む姿が見られました。

第二に算数の学習で習熟度別学習が始まることです。自分に合ったコースを選択することでより個別最適化された学び、より確実な学びにつなげていくことを目指しています。

第三に「総合的な学習の時間」が始まることです。どのような活動をしていきたいかアンケートをとるなど、子供たちの主体性を大切にしながらすすめていきます。

5月に入り、新しい友達も増え、3年生としての学校生活にも慣れてきました。担任一同、子供たちとともに学ぶ姿勢で指導してまいります。

「人権の花」運動

道徳科担当

今年度、本校は、「人権の花」運動に参加することとなりました。「人権の花」運動は、子供たちが協力して花を育てることによって、生命の尊さを実感し、優しさと思いやりの心を育てていくことを目的とした活動です。

5月の全校朝会で、人権擁護委員の方々から、ミニヒマワリと日々草の種をいただきました。その種を栽培委員会がまきました。その時には6年生が、5年生に優しく植え方を教えている様子が見られました。そのプランターは正門近くに置いてあります。

これから、きれいな花が咲くように、全校で見守っていきます。



6月の予定

○:学年、<>は何時間目を表します。

今月の目標

- 生活 後片付け・準備をきちんとしよう
- 保健 歯を大切にしよう
- 給食 よくかんで丈夫な歯をつくろう
- 清掃 隅々まで清掃しよう

体育について

体育主任

感染防止を図るとともに、児童の健康な体を育み、体力向上及びストレス緩和を図る上で、適度な運動は欠かせません。

最近、気温の高い日が増えてきており、適切な水分補給や、適宜休憩をとらせる等、熱中症対策を行いながら指導をしています。そのため、登校する際は、大きめの水筒を持たせてください。

水泳指導が始まります

体育部

本年度は6月上旬～11月までの期間、子供たちが楽しみにしている「水泳および水泳運動」の授業が行われます。

子供一人一人が目標をもって、水遊びや水泳運動が好きになれるよう学習していきます。また、安全面には十分気を付けます。

なお、水泳が始まると特別時間割となります。ご確認をお願いします。

登下校中の事故・トラブルを回避するために

生活指導主任

今年度、芝浜小学校の開設に伴い本校の児童数が昨年度の約77%になりました。また、学区域は約半分になりました。とはいえ、引き続き大規模校であり、学区域外からの通学児童も多数います。

登下校中の事故・トラブルの防止、マナーの向上につきましては、学校では折に触れて指導をしています。各ご家庭におかれましても、以下の点を確認し、指導をしてください。

- ①指定の校帽（2年生以上は青色）をかぶる。
- ②ランドセルに入るものは極力入れて、手荷物を最小限にする。
- ③決して走らない。広がらない。（横並びは2人までで、歩道の半分は空ける気遣いをする。）
- ④寄り道をしたり、途中でふざけたりしない。

1	水	B時程 眼科検診(全学年)	
2	木	朝学習 歯科検診⑤⑥	○
3	金	B時程 歯科検診③④	●
4	土		
5	日		
6	月	安全指導 委員会 歯科検診①②	◎
7	火	朝学習 避難訓練 運動会係活動B	
8	水	B時程	
9	木	朝学習	○
10	金	朝学習 移動教室前検診⑥ 4時間授業(5時間授業⑥B)	●
11	土	運動会B	
12	日		
13	月	学級の時間 振替休業日B 体カテスト①A	◎
14	火	朝学習 移動教室A始 側弯検査⑤	
15	水	B時程 みなと科学館見学④ 夏季学園説明会⑤	
16	木	朝学習 移動教室A終 移動教室B始	○
17	金	朝学習	
18	土	移動教室B終	
19	日		
20	月	B時程 水泳指導始 振替休業日⑥B 通学路点検 全校5時間授業	◎
21	火	B時程 体カテスト② ABソフトボール 運河クルーズ③	
22	水	B時程 体カテスト② ABソフトボール	
23	木	B時程	○
24	金	全校朝会 学校公開1 セーフティ教室①～③	●
25	土	土曜授業日 集会 学校公開2 5時間授業 芝浦小読書の日	
26	日		
27	月	振替休業日	
28	火	朝学習	
29	水	B時程	◎
30	木	B時程 5時間授業	○

・スクールカウンセラー来校日 ◎泉森 ○上田 ●河村

児童数

5月25日時点

1年生	151人	4年生	147人
2年生	180人	5年生	181人
3年生	145人	6年生	166人

合計 970人



住所: 〒108-0023 東京都港区芝浦4-8-18

電話: 03(3451)4992

FAX: 03(3451)4949

E-mail shibaura-es@minato-ky.ed.ne.jp

HP <http://shibaura-es.minato-ky.ed.jp/>

Twitter <https://twitter.com/shibauraes>